

家畜衛生だより

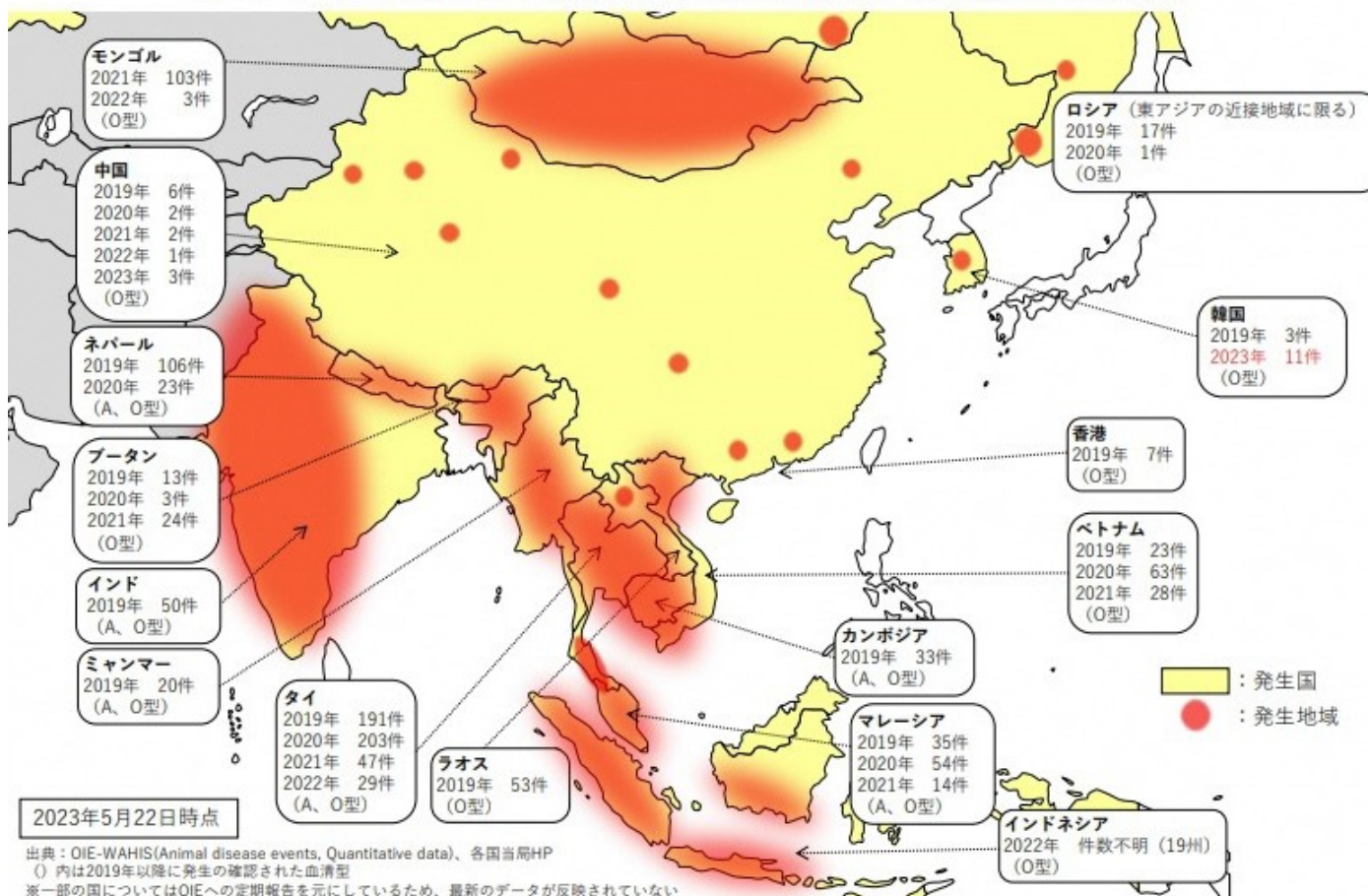
置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444
TEL/FAX 0238-43-3217/5249
R5-12 R 5 年 7 月 発行

周辺諸国で **口蹄疫・ASF** 発生中！！

令和4年10月の入国制限撤廃以降、訪日外客数が増加しています。これから夏季休暇期間を迎えるにあたり、日本から海外への渡航者も増加することが予想され、病原体侵入防止のための防疫対策を徹底する必要があります。

口蹄疫は本年5月に韓国で4年ぶりに確認、アフリカ豚熱(ASF)は本年2月にシンガポールで初確認されており、日本への疾病侵入リスクは依然として高い状況です。

アジアにおける口蹄疫の発生状況 (2019年以降)



農場への病原体侵入を防ぐため、飼養衛生管理基準を再度確認し、侵入防止対策の徹底をお願いします！

◎ 疾病発生国への海外渡航は自粛しましょう

- (1) 畜産関係者は、アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域や非清浄地域への不要不急の渡航を自粛しましょう
- (2) 外国人従業員を受け入れている農場においては、持ち込みが禁止されている肉製品等が持ち込まれることの無いよう、周知を徹底してください



◎ 病原体の持ち込み防止対策を！

- (1) 関係者以外が農場に立ち入ることの無いよう、看板を設置しましょう
- (2) 農場に入る場合は専用の衣服・手袋・長靴を着用しましょう
- (3) 農場内、畜舎、車両、人、物品の消毒を励行しましょう
踏み込み消毒層は1日1回交換しましょう
- (4) 畜舎への野生動物侵入防止対策(防護柵、防鳥ネット等)を徹底しましょう



◎ 早期発見・早期通報を！

- (1) 家畜および家きんの健康観察を毎日行い、特定症状を確認した場合には、速やかに家畜保健衛生所にご連絡ください

家畜に異状を認めた際は、

0238-43-3217 または **080-1840-0705**

上記の電話番号で土日祝日も対応しています！